

授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ : 外国にルーツを持つ子供たちの教育と多文化共生センター東京の活動について
授業特別協力者名 : 戸木 典子 氏
実施日時 : 2024 年 11 月 15 日(金) 5 時限
担当教員名 : 山本 明
授業科目名 : 国際教養演習Ⅱ
履修者数 : 4 名

実施結果

事前学習

10 月 4 日の授業において、2022 年度に実施された同一テーマ、同一機関による講演資料に基づき、在留外国人の状況、外国にルーツを持つ子供たちの現状、具体的事例に関し、学習を行い、理解を深めた。その上で受講者に当該センターに対する質問を作成させた。

事前打ち合わせ

11 月 1 日当該センター荒川校に代表理事戸木氏を訪問し、講義内容に関する打ち合わせを行った。学生達が作成した質問事項に基づき、講演内容の修正を依頼。

授業概要

17 時より 18 時 20 分までご講演をいただき、その後、事前に送付した質問をベースに質疑応答を行った。

講演内容は添付ファイルの通り。20 年以上にわたる活動の成果と知見に基づき、以下の構成でレクチャーをしていただいた。1. 日本社会と在留外国人の状況 2. 外国にルーツを持つ子どもたちの現状 3. たぶんかフリースクール 4. 地域で育つ子どもたちとボランティア活動。とりわけ、具体的ケースに基づき、課題の深刻さとそれを解決するためのさまざまな工夫についてご紹介をいただいた。

質疑応答においては、当該センター設立の経緯と代表理事が小学校教員から NPO へと転職された理由、日本語運用能力に大きな差があるさまざまな学生に対するクラス設置やカリキュラム、異なる文化的背景を持つ学生に対する教授法の差異、科目ごとに存在する出身国での教育内容の差異をどう日本の教育に接続していくかなどの質問が出され、具体的事例に基づき回答がなされた。

昨年度も 16 の国と地域から学生を受け入れ、さまざまなカルチャーギャップを乗り越えて教育環境を整え、結果 23 年で 700 名以上の卒業生を輩出してきた理念、スタンス、方法論について、理解を深めることができた。